



檜小だより

檜原学園檜原小学校



10月号

令和元(2019)年度

10月1日(火)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

コミュニケーション力

校長 乙津 秀敏

校庭の桜も大分色づいてまいりました。日一日と秋の深まりを感じます。今月の生活目標は「みんなで協力して活動しよう」です。各教科の学習はもちろんのこと、11月8日(金)に秋川キララホールで行われる連合音楽会(2~6年参加)に向けて文字通り「協力して」活動することが求められる時期です。子供たちの活躍を期待したいです。

さて、今日はオーストラリアのムールンバーハイスクールの生徒達が小学校に来る日です。朝の歓迎セレモニーから始めて給食までハイスクールの生徒達と楽しく過ごしていきます。小学校では、新学習指導要領の本格実施を次年度に控え外国語の授業も充実したものとなるよう日々取り組んでいるところです。今回の交流は子供たちにとってとてもよい機会と捉えています。今、小学校で行われている外国語の授業は、外国語(英語)によるコミュニケーションを重視しています。新学習指導要領によると外国語の目標は「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指す。」とされています。また、新学習指導要領を読み進めますとこの先に「外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。」との記述があります。この「他者に配慮しながら」もまた難しい課題ではありますが目指すところの一つとなっています。

ここで今述べてきた「コミュニケーション」の力を付けさせていくためにはどのようなこと(指導)が必要なのかを考えてみることにします。一般的に我々が相手に伝えたいことがあるときに重要なのは(特に外国語の場合)、「言葉」はもちろんのこと表情やジェスチャーも重要となってきます。大きさや様子を言葉だけでなく身体で表現することも相手の理解のための有効な手段となることでしょう。また、もう少し突き詰めて考えてみますと、他者とコミュニケーションを図る際には根本的に「相手が自分と同じ意見や思いをもつとは限らない」ことを理解しておくことも大切かと思えます。これについては、外国語の学習の前により自由に使える母語である日本語を使った国語科において学習を深め、鍛えておくことが有効かと思えます。例えば、ある教材をみんなで読み合い、読み深め、意見を出し合う学習を進めていき、その中で「自分とは違った見方をしているな」「なるほど、面白いことを考えるな」、あるいは「言っていることは分かるけど、どうしても共感できない」等を学ぶことが大切となります。そして「同じものを読んでも人それぞれ様々な意見をもつ」ことを知り、ひいては他者を配慮しながらコミュニケーションを図ることにつながっていくと考えます。

令和の時代を迎えた今日では、以前のように放課後、家に帰ってからみんなで集まって同じ遊びを通して考えたり、同じテレビ番組を見て話題にしたりすることが非常に減ってきています。一方で増えているのが、一人一人が個々に遊ぶゲームやネット配信動画を一人で楽しむといったケースです。だからこそ、先程述べたようにみんなで多様な考えを出し合う国語科の授業等が非常に重要だと考えます。

外国語の話からいつの間にか国語科の話に変化してしまいましたが、「コミュニケーション」力を高めるにあたっての両者の重要性を思いつくまま書かせていただきました。とかく外国語の授業がクローズアップされる今日この頃ですが、保護者の皆様には次回、授業参観等で授業をご覧になる際には、このような視点からも見ていただくと新しい発見ができるかもしれません。冒頭のムールンバーハイスクールとの交流会の様子は本校ホームページをご覧ください。それでは今月もよろしくお願いたします。

特別支援教育

～就労とライフスキル～

檜原小の子どもたちも将来、社会的・職業的に自立していく日がきます。

厚生労働省のホームページ（平成27年）によると、新卒3年以内の離職率は大卒31%高卒39%でした。檜原の子どもたちが将来望まぬ離職を経験することがないと思います。そして、離職の原因は、仕事のスキルだけでなく、次の5つのスキルも要因と考えられています。

- ① 遅刻・欠勤を極力しないこと
- ② 職場の人間関係作り
- ③ 自分から質問や相談をすること
- ④ 指示を理解する力
- ⑤ ストレスへの対処

この要因について、小学生の時に何をするとよいか、次回の特別支援教育コーナーでお伝えします。

特別支援教室 小林・山田

バードカービング

1学期から4回に渡って制作してきたバードカービングが完成しました。

このバードカービングでは、檜原で見られる鳥をテーマに作品作りを行います。図鑑で調べるところから始め、作品の行程が進んでいく中で子どもたちもその鳥の特徴を捉えていく様子が見られました。

講師の先生が最後の授業でおっしゃっていた「一生懸命作った作品は一人一人にとっての宝物になりますよ。」という言葉が強く心に響きました。子どもたちにとって、忘れられない小学校の思い出になったのではないかと思います。

今回作った作品は、展覧会に展示する予定です。保護者の皆さまもぜひ楽しみにしてください。

5年担任 竹内 啓太

日光移動教室

9月11日から13日までの3日間、日光移動教室に行ってきました。心配していた天気にもなんとか恵まれ予定通り過ごすことができました。

特に2日目に行った戦場ヶ原から見た男体山の景色は格別でした。（写真）

3日間の中で見えてきた子供たちの長所、今後の目標等、学びの多い

3日間となりました。ありがとうございます。

6年担任 山口 高志



10月の生活目標

みんなで協力して活動しよう！

2学期が始まり、1ヶ月が過ぎました。長い2学期には、連合音楽会をはじめ、展覧会やマラソン大会、各学年の校外学習等、皆で協力して活動する場面がたくさん予定されています。

皆で協力してひとつのものをつくり上げる喜びは、かけがえないものです。檜原小学校の皆で協力して活動しましょう！



生活指導担当 小林 忍

10月の行事予定

- 1日(火) 福祉体験(4年) ムールンバー交流会 SC
- 2日(水) 後期委員会発足
- 3日(木) お店見学(3年) 中学校鑑賞教室(6年)
- 4日(金) 全校読み聞かせ Lあそび 心理士
元気アップウィーク 6日まで
- 7日(月) 朝会 オリパラ授業
- 8日(火) 社会科見学(4年) SC
- 9日(水) 避難訓練 4時間授業(1年のみ5時間)
- 11日(金) クラブ 親子読書週間終 教育実習生終
- 15日(火) SC

- 16日(水) 4時間授業 B時程
- 17日(木) 音楽鑑賞教室(5, 6h)
※1, 2年生の下校時刻も、6校時終了後となります。
- 18日(金) Lあそび 多摩特別支援連合運動会
- 21日(月) 群読朝会 生活科見学(1・2年)
- 22日(火) 即位礼正殿の儀
- 23日(水) 4時間授業 B時程
- 24日(木) 児童集会(企画) 阪本小来校(4年)
- 28日(月) 朝会
- 29日(火) SC
- 30日(水) クラブ
- 31日(木) 地域巡り南(3年)